

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

プレコングレスワークショップ 17	
企画名	「いき」残る組織づくりへのキャリアマネジメント ～組織キャリアマネジメントと個人のキャリア支援の統合
日時	2017年5月12日(金) 16:40～18:10
会場	第4会場 (サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室)
企画責任者	賀来 敦 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター)
定員	36名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】 キャリア概念を理解し、組織に人材を引き付け支援するキャリアマネジメントのプロセスを学ぶ</p> <p>【概要】</p> <p>【背景】 高齢社会を地域でささえる総合診療医は注目されている。一方初期・専門研修プログラムの制度化は、研修施設の自由市場化・若手医師の流動化を促進し、政策誘導や女性医師の動向による人気不人気科の偏りを生んでいる。今後総合診療医が「いき」残れるかは、多様性に富んだ勤務地・勤務形態へのキャリア形成支援や、“時間制約”のある医師の勤務・研修可能な環境構築にかかっている。主体的に成果を上げる人材に選ばれる組織になるためには、人をキャリアでもって動機づける、組織キャリアマネジメントが必要であり、個人のキャリア支援との整合性の確保が課題である。</p> <p>【企画概要】 本WSでは、まず「医師のキャリア形成様式が社会背景から受けた影響と変遷」を解説する。そしてキャリア支援機能を担う従来の医局制度が成立・機能していた背景条件を示し、現在のキャリア形成・支援の課題を示す。その上で、研修プログラムや部局運営上必要な「組織内キャリアマネジメントと個人のキャリア支援の統合」に関するキャリア理論を提供する。 組織キャリアマネジメントの中核は、組織目標に沿うように『個人のキャリアマネジメント』をマネジメントすることである。ケースシナリオを用いたワークを通じて、Work と Life を柔軟かつ高い次元で統合し、生産性や成長拡大を実現する支援の具体的方策の立案を体験し、理解を深める。</p> <p>【対象】 人材育成力アップをめざす指導医・管理者・大学関係者・キャリア支援関連事務職員 自らのキャリア形成に悩む医学生・臨床研修医・専攻医</p> <p>【企画の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリアカウンセラー3名・キャリア支援系委員4名を含む講師陣・flipped classroom 形式・WS終了後、18:30より近郊飲食店で情報交換会(参加費3,000円程度)	